

改正後

現行

(略)

護者の感情や意図を確認して行くと、「こうあってほしい」という保護者なりの子ども像が分かってくる。援助者はその子ども像について話し合い、今取っている方法は、「こうあってほしい」と思う子どもにするためにはあまり役に立たないのではないかと伝えていく。また、子どもを虐待しているときの気持ちを確認していくと、保護者の過去の体験と重なり合っていたり、イライラしていた自分の気持ちを子どもにぶつけていたことに気づき自分の行為への理解が深まることもある。

(3) 虐待についての社会的判断を伝える

穏やかに話ができるようであれば、今、保護者が取っている方法は社会的には虐待と考えられることであると説明する。虐待と言われるような方法でなく子育てができるよう応援していきたいという思いが伝わるようにしていく。保護者自身も多かれ少なかれ自分の養育の方法が他人から批判されるであろうことは分かっていることが多く、困っている面もあるため、援助者が責めずに関わると虐待を認めることもできるようになることが多い。虐待を保護者自身の問題として解決して行くためには、子どもの問題行動として関わりを始めても、時機をみて保護者による虐待であると気付かせることが大切である。

4. 通告・相談者別の対応

(1) 子ども本人からの相談

- ① 市町村、児童相談所が必ず安全を守ることを伝えた上で、子どもの状況を把握する。
  - ア 協力してもらえる人はいるか。
  - イ 虐待の内容と程度。
  - ウ 子どもが一人で行動できる力の程度や範囲。
  - エ 連絡方法の確認や会って話を聴く約束をする等、子どもとの継続的な関わりが持てるようはたらきかける。
- ② 市町村、児童相談所の援助の内容、方法を具体的に説明する。
- ③ 子どもと関わりのある学校等の関係機関と協力して解決していくことを説明して子どもの了解を得る。

(2) 虐待を行っている保護者からの相談

- ① 非難や批判をせず、訴えを傾聴する。共に問題を考える姿勢を示し、必

改正後	現行
(略)	<p>要な場合には解決への方法や見通しについて、具体的な助言や指示をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>② 虐待の内容と程度。</li> <li>③ 被虐待児に対する気持ち。</li> <li>④ 家族関係や生活の状況。</li> <li>⑤ 援助者（親族・関係機関）の有無。</li> <li>⑥ どんな援助を求めているか。</li> <li>⑦ 市町村、児童相談所の援助の内容、方法を具体的に説明し、来所できなければ訪問することを伝える。</li> </ul> <p>(3) 家族、親族からの相談・通告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 家族、親族としての立場や心配を受け止めながら話を傾聴し、虐待を行っている保護者や被虐待児との関係等についての情報を聴取する。</li> <li>② 家族については、虐待状況の中に置かれている当事者として受け止め、共に家族の問題を考える姿勢で向かい合う。解決への方法や見通しについて具体的な助言や指示が必要な場合もある。</li> <li>③ 親族の通告には、虐待を行っている保護者への恐れからの躊躇や、家族間の軋轢による中傷等が含まれることもあるので、通告の真意を十分理解して状況を把握する必要がある。具体的な助言や指示等は慎重に行わなければならない。</li> </ul> <p>(4) 地域、近隣住民からの相談・通告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 匿名通告の場合は、通告者のプライバシーの保護をていねいに説明して、氏名、住所、連絡先等を教えてもらう努力をする。また、以後の情報を受け取る窓口として、担当者名を伝える。</li> <li>② 市町村、児童相談所が責任を持って対応することを伝え、継続的な情報提供等の協力を依頼する。</li> <li>③ 通告者の考え方や態度から、直接的行動が危惧されるような場合は、注意を喚起する必要がある。</li> </ul>

改正後

(削除)

現行

別添11

(別添 11)

ケース進行管理台帳							管理記録				備考	
番号	児童氏名	生年月日 年齢	児童の 所属	保護者 氏名・住所	相談 受理日		第1回	第2回	第3回	第4回		
							会議日					
							主担当機関					
							状況等					
							会議日					
							主担当機関					
							状況等					
							会議日					
							主担当機関					
							状況等					